

東芝テック(株)

東芝テック(株)は、新規事業領域の拡大を目指し、これまで培ってきたコア技術をベースにした商品やサービスと、東芝グループの持つ技術や、商品、サービスとのICVC (Inter Company Value Chain) 強化を図り、当社ならではの融合商品やサービスの創出活動を加速しております。

リテールソリューション事業分野では、IBM社のRSS (Retail Store Solutions) 事業を取得し、国内だけでなく海外のリテール事業にマッチした新商品の開発を行い、全世界のお客さまに最適な価値を提供できるように努めています。プリンティングソリューション事業分野では、MFP (Multifunctional Peripherals) やバーコードプリンタなどのハードウェアをベースに、オフィスだけでなく、当社の強みである流通やパーティカルマーケットのお客さまに対し、最適なアプリケーションを提供しています。インクジェット事業分野では、印字品質と信頼性に優れた産業用インクジェットヘッドを開発し、新たな市場開拓に取り組んでいます。

2012年は、双方向通信機能により品切れ情報のリアルタイム更新など接客サービス機能を強化した飲食店向けオーダーシステム、インターネット上での仮想店舗と実店舗を結び柔軟な事業展開を可能にするクラウド型ネットスーパーシステム、世界最小クラスで軽量化かつ静音化、省電力化を実現したA3フルカラー MFP^(注)、また、カラスキャンを搭載した超小型・軽量のモノクロMFP、更には、紙のリユースや印刷情報の電子化を促進するエコプリンティングシステム、及びセラミックタイルや建材向けの大液滴インクジェットヘッドなどを開発し商品化しました。

(注) ハイライト編のp.5に関連記事掲載。

執行役員 商品・技術戦略企画部長 市原 一征

● 飲食店向け 無線オーダーシステム “OrderStarTM (オーダースターTM)”

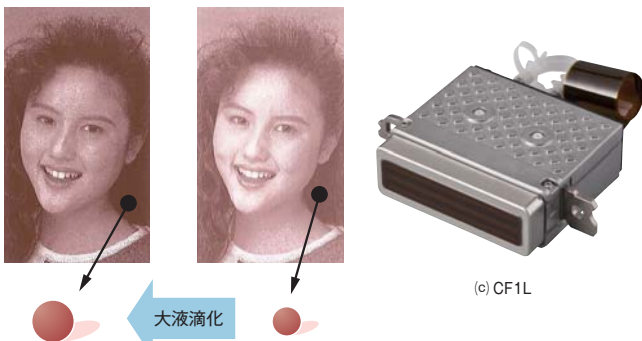


OrderStarTM (オーダースターTM)のハンディターミナル HTL-200
HTL-200 handy terminal of OrderStar wireless order system for restaurants

厨房(ちゅうぼう)からの品切れ情報をリアルタイムにハンディターミナルへ反映させるなど、既存システムにない接客サービスを強化した新機能搭載の無線オーダーシステム “OrderStarTM (オーダースターTM)”を開発した。

このシステムは、NFC (Near Field Communication) インタフェースによるテーブルナンバーの入力ミス防止機能や、バイブレーションを用いたオーダー送信忘れの防止機能など、オペレーションに不慣れな店舗スタッフを強力にサポートするとともに、メッセージ送受信機能によりスタッフ間の情報共有を可能にした。これら新機能の充実により、飲食店における改善ニーズである“接客サービス向上”や“店舗運営効率化”などを実現した。

● 大液滴循環型インクジェットヘッド CF1L



ドットサイズ : 110 μm ドットサイズ : 80 μm
インク吐出量 : 90 pL インク吐出量 : 42 pL
(a) CF1Lによる印刷 (b) CF1ouによる印刷

CF1LとCF1ouによる印刷イメージ

Images printed by CF1L and CF1ou inkjet heads and view of CF1L inkjet head

タイル装飾など各種装飾用途への展開が期待できる、大液滴循環型インクジェットヘッド CF1Lを商品化した。

主な特長は、次のとおりである。

- (1) 90 pL (p:ピコ, 10⁻¹²)の吐出量を実現^(注1)
- (2) 高比重インク(比重1.4)^(注2)の吐出を実現
- (3) 高粘度インク(20 mPa・s)^(注2)の吐出を実現

上記の特長を既存機種と同じ電力範囲で実現することで、顧客の利便性を高めている。

この製品により、従来のヘッドでは困難であった印刷面が粗い材料への鮮明な印刷も可能となり、インクジェットヘッドの適用範囲を拡大した。

(注1) 当社の既存ヘッドCF1ou比で2.14倍。

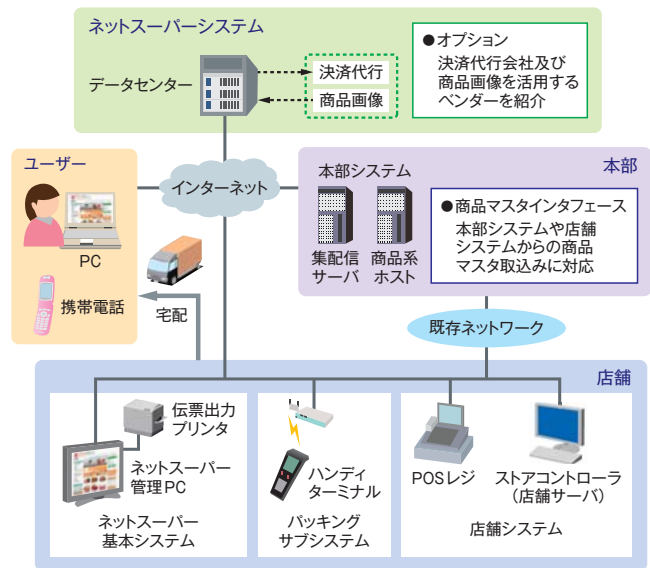
(注2) 無機顔料を含むインクの物性値。

● クラウド型ネットスーパーシステム “@Nexmart™”

拡大する宅配市場を視野に入れ、ネットとリアルでユーザーをつなぐネットスーパーシステム“@Nexmart™”を商品化した。主な特長は、次のとおりである。

- (1) クラウド利用のSaaS (Software as a Service) 型サービス^(注)で、利用者ごとのカスタマイズにも対応可能なシステム構造を実現
- (2) サービス利用端末として、パソコン (PC) や携帯電話に加えてスマートフォン向けの専用サイトを実装し、利便性を向上
- (3) 当社のPOS (販売時点情報管理) システムと連動することで、ネットスーパー上でも実店舗と同一価格で販売でき、更に、ネット販売時の価格が印字される受領伝票のバーコードと2次元コードをPOSシステムで読み取ることで、売上登録の効率化を実現

(注) 必要な機能を必要な分だけサービスとして利用できるようにしたソフトウェアはその提供形態。



クラウド型ネットスーパーシステム @Nexmart™の構成
Configuration of cloud-type net supermarket system

● 超小型・軽量 A3モノクロMFP e-STUDIO™ 2505/2506/2507

新興国を主なターゲットとし、モノクロ機でありながらカラースキャン機能を搭載した超小型と軽量のA3モノクロMFP 3機種を開発した。

超小型A3モノクロMFPは、A4機と同等の機体寸法でありながら、手差しによりA5～A3サイズのコピーができ、自動原稿送り装置と組み合わせることでA3サイズのコピーも可能である。軽量A3モノクロMFPは、多段給紙装置など多彩なオプションに対応している。

いずれの機種も、上位機種はネットワーク機能が標準装備されており、複数のPCから自由にアクセスできる環境を提供している。



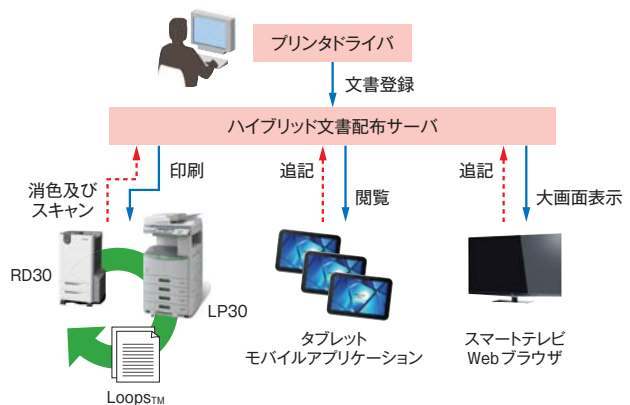
e-STUDIO™ 2505/2506/2507

e-STUDIO™ 2502/2506/2507 A3-size black-and-white multifunctional peripherals (MFPs)

● ペーパーレスを促進するエコソリューション

オフィス文書の用途に応じて紙とタブレットなどをじょうずに使い分け、両者の利点を活用する次のようなソリューション群を開発した。これらを組み合わせて使うことで、不要な紙の消費を削減し、エコオフィスを実現できる。

- (1) ハイブリッド文書配布 プリント感覚でサーバに文書を登録し、タブレットやスマートテレビを使って手軽に文書の閲覧や追記が可能な電子会議システムを実現できる。必要に応じて文書も印刷可能
- (2) ペーパーリユースシステムLoops™ ECO-MFP (LP30) で印刷した文書を、スキャナ機能を搭載した消色装置 (RD30) で、消色と同時にサーバにアップロードすることで、紙の再利用とともに、紙に記録された情報も再利用可能



紙とタブレットを活用するエコソリューション

Ecological solutions through optimal use of paper and tablets